

# 「健康経営」をサポート

たんしろう  
丹商・丹羽氏

## 人材採用、生産性の向上にも効果

ドライバー不足の中  
では体を動かすことが  
でドライバーの高齢化  
は進んでおり、その中  
で会社側がドライバー  
の健康を保つことが以  
前より増して求められ  
る。ドライバーは、運  
転

中は体を動かすことが  
少なく、荷役も機械化  
が進んでおり、運動不  
足ことが多い。工場  
勤務者などと比べても  
の健康を保つことが以  
前より増して求められ  
る。ドライバーは、運  
転

## 今週のイチ押し

市)の丹羽篤蔵(にわ  
とくぞう)社長は、健康  
経営に取り組もうとす  
る運送会社に健康経営  
のノウハウを授け、サ  
ポートする運送業専門  
の健康コンサルタント  
ト。丹羽氏の健康コン  
サルンのやり方は、経済

産業省の「健康経営優良法人」の認定を取得するといった認定取得のお手伝いではなく、まず社内に一人「健康経営マイスター」を立てること。

従業員全員にアンケート調査を行い、その結果から「ヘルスリテラシー(健康や医療に関する正しい情報を入力し、理解して活用する能力)は何点です」と会社ごとに数値化すること、その会社の現在地を明確にし、目標値を設定する。

マイスターは、健康診断の結果分析や、二次健診のため医療機関への受診の勧奨、食事

改善のアドバイス、健康スクエア・プログラムなど、健康課題を解決するヘル

とに取り組んでもらう。計画、実行、検証を繰り返すことで、社内で健康経営プログラムの根付かせ、ヘルスリテラシーを目標値の49・6%が選択。い

「魚を釣って渡すのではなく、魚の釣り方を教えるようなものです」と丹羽社長は話す。就活生及び就職を控えた学生を持つ親に対して、「将来どのよ

うな企業に就職したいか、させたいか」というアンケートを

経済産業省が行ったところ、「従業員の健康や働き方に配慮している」

との回答が就活生の43・8%、就活生の親の49・6%が選択。い

ずれもトップを占め、健康への関心の高さを伺わせている。

丹羽社長は、「若い人は最近、特に健康面を気にする傾向にありま

す。従業員の健康管理は、単に体を健康に維持させるだけのものではなく、業務の効率化や生産性の向上につながるというデータもあ

ります。企業にとって健康で長く働き続けられる人材は財産です」と話している。

健康経営について熱く語る丹羽社長



「魚を釣って渡すのではなく、魚の釣り方を教えるようなものです」と丹羽社長は話す。就活生及び就職を控えた学生を持つ親に対して、「将来どのよ

うな企業に就職したいか、させたいか」というアンケートを

経済産業省が行ったところ、「従業員の健康や働き方に配慮している」

との回答が就活生の43・8%、就活生の親の49・6%が選択。い

ずれもトップを占め、健康への関心の高さを伺わせている。

丹羽社長は、「若い人は最近、特に健康面を気にする傾向にありま

す。従業員の健康管理は、単に体を健康に維持させるだけのものではなく、業務の効率化や生産性の向上につながるというデータもあ

ります。企業にとって健康で長く働き続けられる人材は財産です」と話している。